

平成 30 年度  
緩和ケア認定看護師教育課程

# 募 集 要 項

公益社団法人  
新潟県看護協会

## I. 教育理念

高度・専門分化する医療をはじめ、変化する保健医療福祉の現場において、質の高い看護を提供するために、特定の看護分野における知識と熟練した看護技術及び実践能力を有する認定看護師を育成することで、看護現場における看護ケアの質の向上をはかり、広く社会に貢献する。

## II. 教育目的

特定の看護分野における、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護を実践し、他の看護職者に対する指導・相談の役割を担い、看護現場の質の向上に資する認定看護師を育成する。

## III. 開講期間及び開講場所

1. 平成 30 年 9 月 18 日～平成 31 年 3 月 31 日
2. 公益社団法人新潟県看護研修センター（以下、新潟県看護研修センターとする）

## IV. 緩和ケア認定看護師教育課程

### 1. 目的

- 1) 緩和ケアを受ける患者とその家族の QOL 向上に向けて、水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- 2) 緩和ケアの領域において、看護実践を通して他の看護職者に対して指導・相談ができる能力を育成する。

### 2. 期待される能力

- 1) 患者を全人的に理解し、QOL を維持・向上するために、専門性の高い看護を実践できる。
- 2) コミュニケーションスキルを用いて緩和ケアを受ける患者・家族の価値観を理解し、患者・家族の価値観を尊重したケアを実践できる。
- 3) 患者と家族の喪失・悲嘆に伴う適切な支援を行うことができる。
- 4) 緩和ケアを受ける患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。
- 5) より質の高い医療を推進するため、他職種と共働き、チームの一員としての役割を果たすことができる。
- 6) 緩和ケアを受ける患者・家族への看護実践を通して、役割モデルを示し、看護職者への指導・相談を行うことができる。

### 3. カリキュラム

分類	教科目	時間 (単位)
共通科目	・ 医療安全学：医療倫理	15 (1)
	・ 医療安全学：医療安全管理	15 (1)
	・ 医療安全学：看護管理	15 (1)
	・ 臨床薬理学：薬理作用	15 (1)
	・ チーム医療論 (特定行為実践)	15 (1)
	・ 相談 (特定行為実践)	15 (1)
	・ 指導	15 (1)
	・ 医療情報論	15 (1)
	・ 対人関係	15 (1)
専門基礎科目	・ 緩和ケア総論	15 (1)
	・ がんとがんの集学的治療	15 (1)
	・ 症状マネジメント総論	15 (1)
	・ 喪失・悲嘆・死別	15 (1)
	・ がんの医療サービスと社会的資源	15 (1)
専門科目	・ 症状マネジメントと援助技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ	105 (7)
	・ 緩和ケアを受ける患者の心理社会的ニーズとケア	15 (1)
	・ スピリチュアルケア	15 (1)
	・ 緩和ケアにおけるチームアプローチ	15 (1)
	・ 緩和ケアを受ける患者の家族・遺族ケア	15 (1)
	・ 臨死期のケア	15 (1)
	・ 緩和ケアにおける倫理的課題	15 (1)
学内演習	・ 総合演習	30 (1)
	・ 総合演習Ⅱ	30 (1)
臨地実習	・ 緩和ケア病棟 ・ 訪問看護ステーション	180 (4)
総時間数 (単位)		645 (33)

### 4. 年間スケジュール

平成 30 年				平成 31 年		
9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
開講 講義・演習				→ 臨地実習		→ 演習 (発表会) 修了試験 修了式

## 5. 臨地実習施設・訪問看護ステーション 調整中

### V. 選抜試験実施要項

#### 1. 募集分野及び人員

- 1) 分野名：緩和ケア
- 2) 募集人員：20 名程度

#### 2. 出願資格

以下の要件すべてを満たしていること

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 日本国の看護師免許を取得後、通算 5 年以上<sup>(注1)</sup>の実務研修<sup>(注2)</sup>をしていること。
- 3) そのうち通算 3 年以上<sup>(注3)</sup>緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績を有すること。
- 4) 緩和ケアを受ける患者を 5 例以上担当した実績を有すること。
- 5) 現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。

(注1) 平成 30 年 3 月末の時点で、看護実務経験が 60 ヶ月目以上であること。

(注2) 実務研修とは、実際に勤務し看護実務を経験したことを指す。

(注3) 通算 3 年以上の看護実績については、勤務形態が常勤でない場合には、5,400 時間以上の実務研修をもって通算 3 年以上とみなす。

#### 3. 出願手続き

##### 1) 出願期間

平成 30 年 4 月 9 日（月）～ 4 月 20 日（金） 消印有効

##### 2) 出願方法

出願書類一式を出願期間内に必ず簡易書留で郵送してください。

封筒に「緩和ケア認定看護師教育課程願書類在中」と朱書きで明記してください。

##### 3) 出願書類の郵送先

〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町 2-11 新潟県看護研修センター

緩和ケア認定看護師教育課程入試係 TEL 025-265-1343

#### 4) 出願書類

- (1) 受講願書 (様式 1)
- (2) 履歴書 (様式 2)
- (3) 勤務証明書 (様式 3)
- (4) 実務研修報告書 [緩和ケア] (様式 4-1、様式 4-2)
- (5) 推薦書 (様式 5)
- (6) 志望理由書 (様式 6)
- (7) 事例要約書 [緩和ケア] (様式 7)
- (8) 緊急連絡先 (様式 8)
- (9) 写真票及び受験票
- (10) 受講者選抜試験手数料振込の受領証写し (指定口座への入金の確認できるもの)
- (11) 看護師免許の写し 1 部 ※A4 判に縮小コピー
- (12) 受験票返信用封筒 (長形3号封筒2通を各自で用意し、受験者の氏名・住所を記入、簡易書留料金分の切手を貼付する。)  
※各様式は、別綴の通りです。

#### 5) 出願書類の取り寄せ

- (1) 新潟県看護協会ホームページからダウンロード  
新潟県看護協会ホームページ (<https://www.niigata-kango.com/>) 看護職の方→教育研修→緩和ケア認定看護師教育課程をクリック、「募集案内」よりダウンロードしてください。
- (2) 新潟県看護研修センターへ請求  
返信用封筒 (角形 2 号に 250 円切手貼付、氏名・住所明記) を同封し、新潟県看護協会緩和ケア認定看護師教育課程入試係宛に郵送してください。募集要項・出願書類を返送いたします。

#### 6) 受講者選抜試験手数料

手数料 50,000 円

受講者選抜試験手数料は、銀行備え付け振替用紙で下記の口座に振り込み、受領証のコピーを出願書類とともに郵送してください (振込手数料自己負担)。

<振込先>

【第四銀行】白山支店 普通預金 口座番号：1598593  
口座名： 公益社団法人新潟県看護協会  
会長 奥村 麗子

#### 7) 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受理できません。
- (2) 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、受講許可後でも許可を取り消す場合があります。
- (3) 一度受理した出願書類及び受講者選抜試験手数料は一切返還しません。

#### 8) 受験票の送付

- (1) 提出書類一式を審査し、出願資格が認められた方に、受験票を郵送します。
- (2) 選抜試験時には受験票を必ず携帯してください。

#### 4. 選抜試験等の個人情報について

出願に際して提出いただいた氏名、住所等の個人情報は、緩和ケア認定看護師選抜試験後、合格発表、受講手続きなど、これらに付随する業務においてのみ利用し、それ以外の目的では利用いたしません。

#### 5. 注意事項

- 1) 出願に際しては、受講期間を通して皆勤できるかをご検討ください。
- 2) 緩和ケア認定看護師教育課程は、開講期間を通じて原則として国民の祝日及び土日を除く毎日講義を予定しています。ただし、講師等の都合で国民の祝日及び土日でも講義を行うことがあります。
- 3) 教育課程の修了要件として以下の条件があります。
  - (1) 各教科目（講義、演習、実習）の履修すべき時間数の 5 分の 4 以上出席し試験に合格する。
  - (2) 修了試験に合格する。
  - (3) その他  
講義・演習以外で予習復習、レポート作成、テスト準備、グループワーク等で多くの時間を要します。健康に不安のある方、介護や世話を必要とするご家族がある方等は、開講期間を通して皆勤でき、勉学に必要な時間を確保することができるかを十分ご検討ください。

## 6. 選抜試験科目・日程と会場

合格者の決定は、出願書類審査、筆記試験、面接を総合して行います。

### 1) 選抜試験科目

#### (1) 筆記試験

##### ①専門科目 I

がん及びがん看護に関する基礎知識、緩和ケアに関する一般的知識、緩和ケアの臨床場面におけるアセスメントや看護援助に関する問題（選択式問題）

##### ②専門科目 II

緩和ケアを受ける患者とその家族のアセスメント及び看護援助実践力を問う状況設定問題（論述式問題）

#### (2) 面接試験

### 2) 試験日程及び実施時間

(1) 実施日：平成 30 年 5 月 26 日（土）

(2) 受付開始：試験開始 30 分前までに指定の試験会場に入室してください。

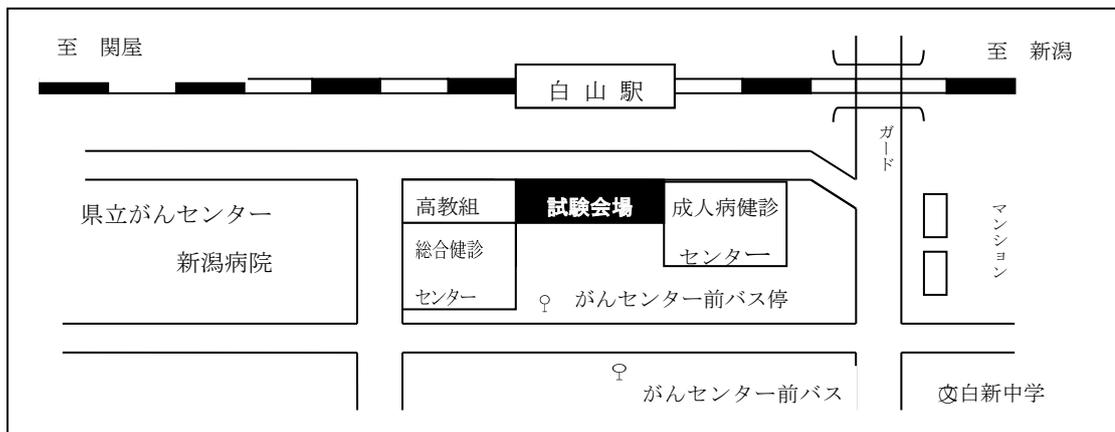
	試験時間	試験科目
筆記試験 I	9:30 ～ 10:30	専門科目 I（選択式）
筆記試験 II	10:50 ～ 11:50	専門科目 II（論述式問題）
面接試験	13:00 ～	グループ面接

### 3) 試験会場

〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町 2-11 新潟県看護研修センター

TEL 025-265-1343 FAX 025-233-7672

（駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。）



### 4) 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、受験票及び筆記用具を必ず持参してください。
- (2) 試験開始後の遅刻者は、原則として、受験を許可しません。
- (3) 試験会場では、受験票と同じ受験番号に着席し受験票を机の上に置いてください。
- (4) 試験時間中に使用するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（アラーム機能のないもの）に限ります。
- (5) 試験会場の建物内での携帯電話の使用は一切認めません。
- (6) 試験当日は、各自昼食を持参してください。

## 7. 合格発表

### 1) 発表日時

平成30年6月1日（金）14時～

### 2) 発表方法

- (1) 選抜試験を受験した方全員に合否結果を郵送で通知します。
- (2) 新潟県看護研修センターに合格者の番号を掲示します。
- (3) 新潟県看護協会ホームページ (<https://www.niigata-kango.com/>) に合格者の番号を掲示します。

※合否結果に関する電話等での問い合わせには応じられません。

### 3) 選抜試験結果の開示

- (1) 開示内容：総合得点について開示します。
- (2) 開示請求者：受験者本人に限ります。
- (3) 開示手続き：請求にあたっては受験票と本人であることを証明できるものを提示してください。
- (4) 開示期間：合格発表日から原則として7日以内とします。
- (5) 開示場所：新潟県看護研修センター

## 8. 受講手続き

合格者は、次の期間に受講手続きを完了してください。受講手続きに関する詳細及び必要書類等は合格通知に同封します。

### 1) 手続き期間

平成30年6月4日（月）～6月14日（木）

### 2) 受講料等

- (1) 受講手続き料（入学金に相当）：50,000円
- (2) 受講料（年額）：750,000円
- (3) その他の経費：傷害保険加入費用、教材費、受講期間中（講義・演習・実習中）の交通費、宿泊費及び住居費等は別途個人負担です。  
※納入された受講料等は原則返還いたしません。

## VI. 資格の取得

教育課程修了者は、公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査「緩和ケア」分野を受験する資格が得られます。

## VII. その他

- 1) 寮等の宿泊施設はありません。
- 2) 実習では、ユニフォームを用意していただきます。
- 3) 当教育課程は、学校教育法に基づく学校には含まれません。（学割適応なし）